

百二十五人駕船十七隻着出羽国賊地
野代湊於常陸国安置供給セリ又日本
逸史イ四卷曰 桓武天皇延暦十四年
十一月丙申出羽国言渤海国使呂定琳
亦六十八人漂著夷地志理波村因被卻
畧人物散亡 勅宣遷越後国依例供給
国史イ百九十三
殊俗部渤海 志理波村を以て夷地と
あれを室龜二年の賊地と准して野代を
の事もや程述て繹へー同二十八之卷

嵯峨天皇弘仁十一年夏四月戊戌唐人

李少貞亦二十人漂著出羽国云々 日本記略

如け必史より見ゆれを裡の浦にも船船漂着
を一事ありて船船をよこあををあるや
け浦の川上よ小ちあつ瀬といふありまよて
船船を引得魚百ふ人又ゆふ船が瀬といふ
あり

一松山記

田鹿村竹園村中柳村引地村徳田村石
名坂村お沢村下持山村小見村上水目村
下山目村上持山村上落荷沢村古瀬村中